

第79期 報 告 書

証券コード 6246

平成24年4月1日から平成25年3月31日まで



株式会社 **テクノスマート**

(旧社名：井上金属工業株式会社)

Changing Life with Coating Technology

塗工技術で生活に変化を

私たち『株式会社テクノスマート』は、「塗工」・「乾燥」で
世界の人々に貢献できる企業を目指します。

経営理念

誠実

真心をこめて一流の製品を作り、お客様の
の発展と地域社会への貢献ならびに我々
社員の幸せの為に献身しよう。

行動

全社員の英知と総力を結集し世界的な
会社の創造に邁進しよう。

転回

常に開拓者精神を培い、いかなる時勢の
試練にも冷静かつ進取不屈の精神で事業
永遠の繁栄に努力しよう。

環境理念

地球環境の保全が将来にわたり重要な課題であることを
認識し、企業活動のあらゆる側面において社員一人一人が、
環境汚染の予防、環境保全に配慮しながら事業活動を推
進する。

基本 方針

- 環境保全に関する意識向上を図る。
- 環境保全活動の目的・目標を定める。
- 環境関連法規法令及び当社に関連する
その他の要求事項を遵守する。
- 環境マネジメントの維持向上を図る。
- 環境保全のための地域社会に貢献する。
- 環境理念と基本方針は全社員が周知徹
底し、必要に応じて社外にも公表する。

経営の透明性と健全性を確保するため、社会に適切な情報開示をするとともに、
コーポレートガバナンス機能を維持し、安定的な発展に努める。

(株式会社テクノスマート 企業行動指針3より)

株主の皆様へ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社第79期（平成24年4月1日から平成25年3月31日まで）の事業の概況につきまして、ご報告申し上げます。

当事業年度における経済環境は、海外では、米国が緩やかな景気回復基調となりましたが、欧州の債務問題の長期化や中国を含む一部の新興国経済の減速で、先行き不透明感が強い状況で推移いたしました。一方、国内では、東日本大震災の復興需要を背景として経済は一部で緩やかに回復の兆しが見られた中、政権交代に伴い、政府が掲げる財政出動、金融緩和、成長戦略の3本の矢の経済政策への期待から円安が進行し、株式市場の回復などで景気回復に向けて不透明感はあるものの期待感も見えはじめました。

このような環境下、当社は需要が拡大しているスマートフォンやタブレット端末をはじめとする高機能携帯端末機器用フィルム業界、フィルム製膜などの化工機器業界ならびにリチウムイオン電池などの二次電池関連のエネルギー業界において、販売強化に取り組みましたが、長期化していた円高や国内設備投資の様子見状態などから特に受注高において低調に推移し、当社を取り巻く経営環境は大変厳しいものとなりました。

当社ではスマートフォンやタブレット端末などに必要なハードコートフィルム、反射防止フィルム、導電性透明フィルムなどに使用される薄膜塗工が可能なFKGコーター、ナノコーターおよびスロットダイコーター、またリチウムイオン二次電池電極製造用の両面同時塗工装置、高速間欠塗工装置など生産効率の向上を目指した開発を行っております。

当社の売上高、受注高や受注残高の輸出比率は、国内の景気低迷の影響を受け前期より大幅に増加いたしました。特に新興国の経済は、今後も大きく成長していくものと予想され、液晶関連の光学フィルム、ハードコートフィルムおよびエネルギー関連部材への需要増も期待できます。さらに昨年よりの海外通貨に対する円安は、受注環境の好転となっております。

株主の皆様におかれましては、今後ともなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成25年6月



代表取締役社長

高橋 進

事業紹介

「Techno Smart Series」のご紹介

塗工・乾燥装置の標準化することで製品開発から量産までの期間短縮ができるようになりました。

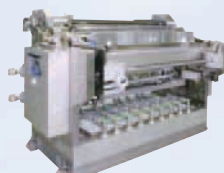
塗工乾燥装置の標準化「Techno Smart Series」

高精度コーター



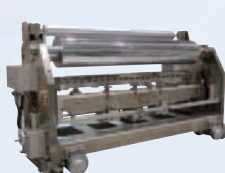
高精度モーター、
特殊カップリング高精度軸受
の採用。

VCDコーター



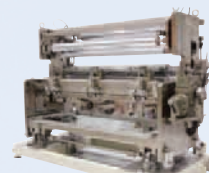
低速～高速まで幅広い塗工速
度範囲に適合。

CEDコーター



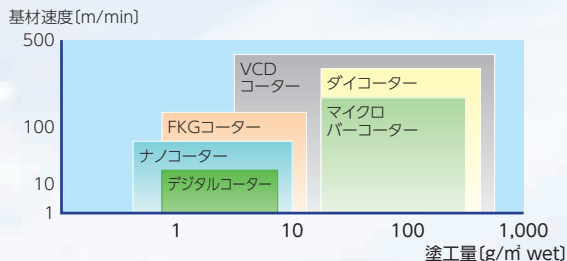
高品位塗工に対応クローズド
コーティングシステム。

FKGコーター



版目の転写がない。ロール、
ドクターブレード交換が容易。

カセットチェンジ方式で容易に塗工方式の変更が可能



ナノコーター



優れた薄膜塗工性能。
スジムラがない。
容易なロッド交換方式。

多層ダイコーター



多段化したスロットル構造に
より単層～多層の同時塗工を
実現。

デジタルコーター



WET10 μ m以下の薄膜塗工。
複雑な任意パターン塗工。

スマートラボ



研究、試作用途に対応した設置
場所を選ばないコンパクト設計。

タッチパネル、液晶パネルのご紹介

タッチパネルのご紹介

ハードコートフィルムの製造には、当社の装置が使用されています。



タブレット端末



▼使用箇所

- ハードコートフィルム
- 偏光フィルム
- 反射防止フィルム

スマートフォン



▼使用箇所

- ハードコートフィルム
- 偏光フィルム
- 反射防止フィルム
- フレキシブルプリント基板

液晶パネルのご紹介

偏光板・反射防止フィルム・TACフィルム・PVAフィルムの製造には、当社の装置が使用されています。

- 偏光板 (偏光フィルム) / 特定の振動方向の光だけを通過させ、他の光を遮断させる。
- 反射防止フィルム / 反射防止層による光干渉を利用して画面の表面反射・映り込みを抑え、反射光を低減する効果を持つ。
- TACフィルム (偏光膜保護フィルム) / 不燃性・透明性・電気絶縁性などに優れ、偏光板の保護膜として使用される。
- PVAフィルム (偏光膜) / 光を当てると揃った分子軸方向の光を吸収し、直角方向だけの光を透過する光シャッター機能を持つ。

二次電池、太陽光発電のご紹介

二次電池



©scorp images - Fotolia.com

▼使用箇所

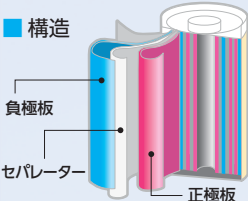
- 正極板
- 負極板
- セパレーター

■主な分類

	ニッケル水素電池	リチウム・イオン電池
自然放電	少ない	非常に少ない
エネルギー密度	高い	非常に高い
コスト	安い	高い
主な用途	ハイブリッドカー 電動工具	ハイブリッドカー 電気自動車 パソコン・携帯電話

二次電池のご紹介

■構造



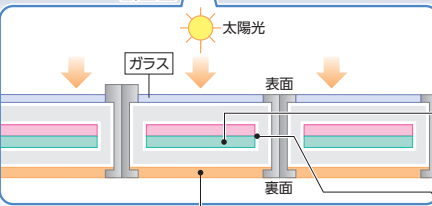
二次電池とは、充電式電池ともいい、電気を蓄えて繰り返し使用することができます。

太陽光発電のご紹介

太陽電池モジュール



断面図

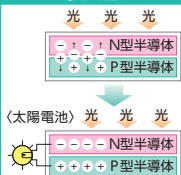


バックシート

天候や気候に左右されやすい太陽電池モジュールを表面から保護している。

バックシートの製造には、当社の装置が使用されています。

拡大図



発電セル

P型N型の半導体を接合した構造を持つ。太陽光があたると「+」はP型半導体に「-」はN型半導体を集まり、「+」と「-」の間に電圧が生じる。

封止材

雨や風、衝撃といった外部環境から樹脂で脆弱なセルを保護している。

1 薄型表示部品関連機器

液晶用表示装置に代表される光学用途フィルム塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



2 機能性紙・フィルム関連塗工機器

一般産業資材用の紙・フィルム用塗工装置および関連する乾燥熱処理装置。



3 電子部品関連塗工機器

半導体、FPC等電子部品関連用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。



4 エネルギー関連機器

二次電池用塗工装置および関連する乾燥・熱処理装置。塗工機以外の二次電池用製造装置および関連機器。



5 化工機器

高機能性繊維・不織布関連の製造装置および乾燥・熱処理装置ならびに関連する付属機器。ポリマー樹脂等化工品の乾燥・熱処理装置。各種エンブレフィルム用製膜関連製造装置。

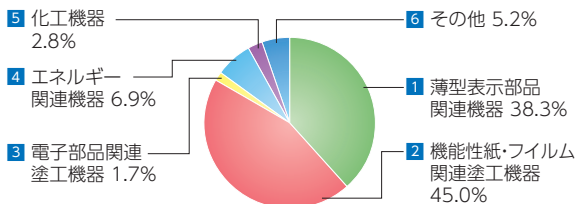


6 その他

各種関連機器の部品製造ならびに改造・修理。

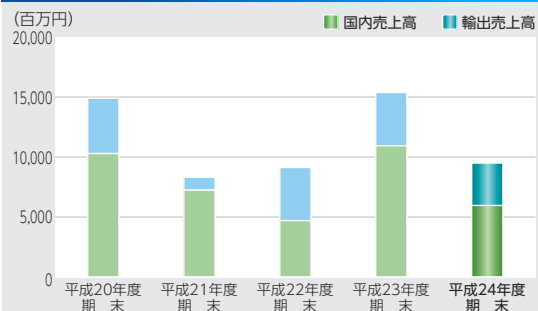


平成24年度 期末 最終製品別売上高構成比率

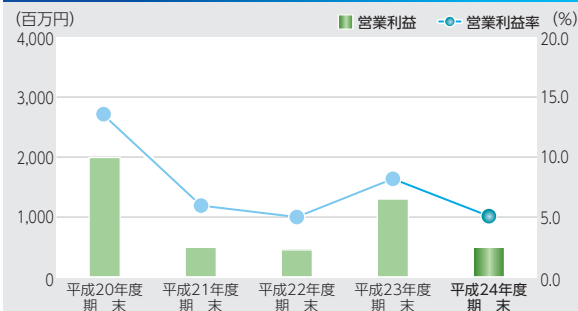


財務ハイライト

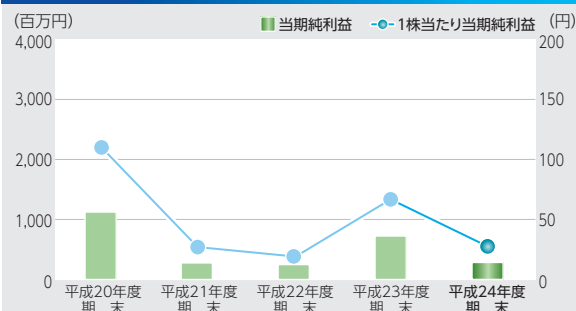
国内売上高・輸出売上高



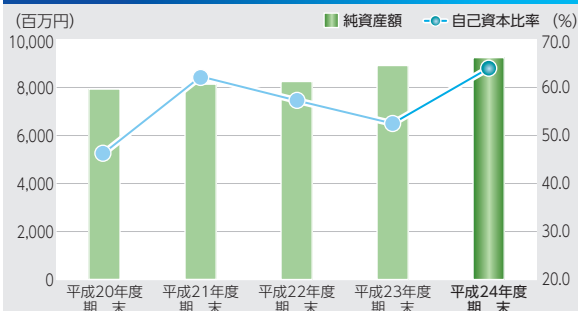
営業利益・営業利益率



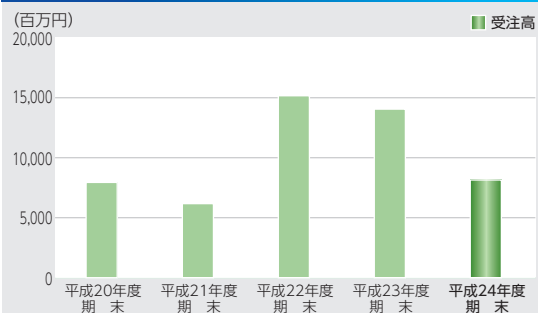
当期純利益・1株当たり当期純利益



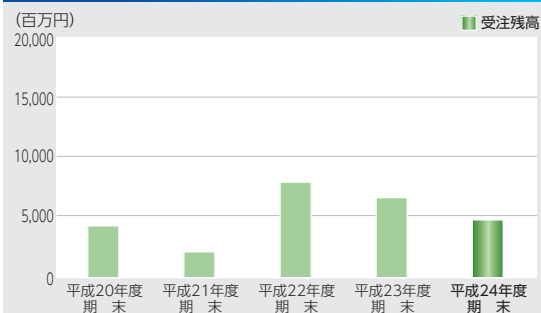
純資産額・自己資本比率



受注高



受注残高



財務諸表

貸借対照表 (平成25年3月31日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額
資産の部	
流動資産	9,802,726
現金及び預金	4,106,424
受取手形及び売掛金	5,222,423
たな卸資産	347,165
その他	126,712
固定資産	4,481,094
有形固定資産	3,192,879
建物	908,202
機械及び装置	364,191
土地	1,836,867
その他	83,617
無形固定資産	13,340
投資その他の資産	1,274,874
投資有価証券	1,002,401
その他	274,773
貸倒引当金	△ 2,300
資産合計	14,283,821

科 目	金 額
負債の部	
流動負債	3,683,428
支払手形及び買掛金	2,533,291
短期借入金	600,768
未払法人税等	171,116
前受金	131,852
賞与引当金	102,183
その他	144,216
固定負債	1,380,135
長期借入金	257,275
退職給付引当金	527,896
資産除去債務	8,898
その他	586,066
負債合計	5,063,564
純資産の部	
株主資本	7,982,991
資本金	1,003,125
資本剰余金	515,858
利益剰余金	6,572,391
自己株式	△ 108,383
評価・換算差額等	1,237,266
その他有価証券評価差額金	212,992
土地再評価差額金	1,024,273
純資産合計	9,220,257
負債・純資産合計	14,283,821

損益計算書 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額		構成比 (%)	
	前 期		当 期	
売 上 高	15,356,745	100.0	9,500,421	100.0
売 上 原 価	13,365,628	87.0	8,345,236	87.8
売 上 総 利 益	1,991,116	13.0	1,155,184	12.2
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	693,752	4.5	673,983	7.1
営 業 利 益	1,297,364	8.4	481,201	5.1
営 業 外 収 益	43,691	0.3	34,767	0.4
営 業 外 費 用	13,520	0.1	13,465	0.1
経 常 利 益	1,327,535	8.6	502,503	5.3
特 別 損 失	26,078	0.2	32,422	0.3
税 引 前 当 期 純 利 益	1,301,456	8.5	470,081	4.9
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	608,375		168,577	
法 人 税 等 調 整 額	△ 14,838		13,280	
当 期 純 利 益	707,919	4.6	288,223	3.0

キャッシュ・フロー計算書 (平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

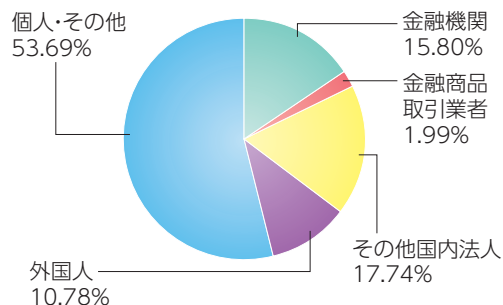
(単位：千円)

科 目	金 額	
	前 期	当 期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,088,241	△ 720,356
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 55,746	△ 37,450
財務活動によるキャッシュ・フロー	147,097	△ 186,910
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 62	0
現金及び現金同等物の増減額	1,179,529	△ 944,716
現金及び現金同等物の期首残高	3,771,611	4,951,140
現金及び現金同等物の期末残高	4,951,140	4,006,424

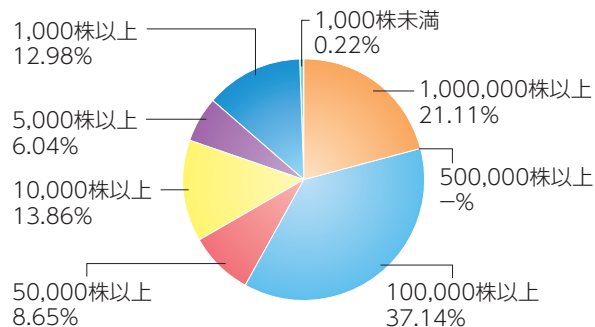
株式の状況 (平成25年3月31日現在)

発行可能株式総数	25,000,000株
発行済株式の総数	10,821,720株
株主数	1,295名

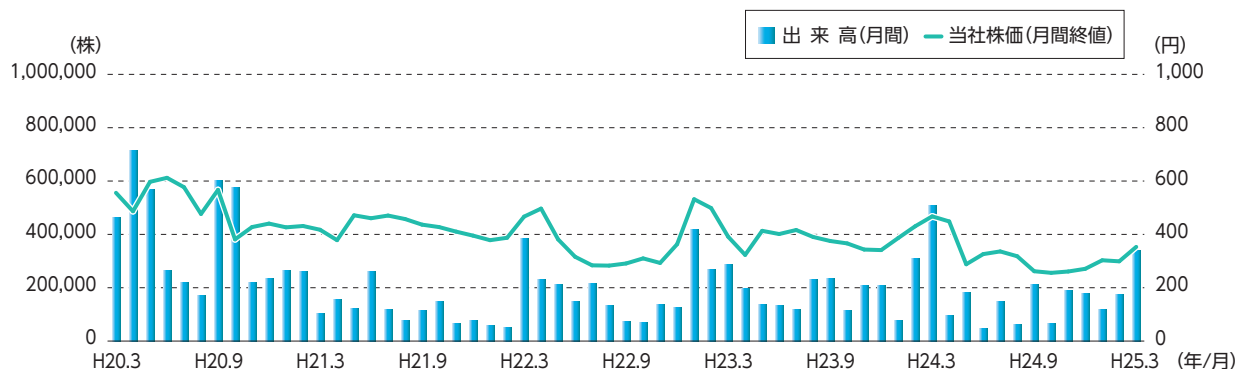
所有者別株式分布



所有数別株式分布



当社株価と出来高



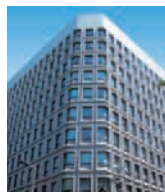
会社概要

(平成25年3月31日現在)

社 名 株式会社テクノスマート
創 業 1912年6月15日
資 本 金 10億312万円
本 社 所 在 地 〒541-0056
大阪市中央区久太郎町二丁目5番28号
久太郎町恒和ビル2階
電 話 06-6253-7200 (代)
従 業 員 数 247名
上 場 取 引 所 大阪証券取引所 第2部
証 券 コー ド 6246
事 業 所 東京支店 (東京都中央区)
滋賀工場 (滋賀県野洲市)



滋賀工場



大阪本社



東京支店

100年のあゆみ



1932(昭和7)年
暖房用ユニットヒーター

当社は、1912年の創業から本年度で100周年を迎えました。創業当時は金属加工業として技術を磨き、熱交換器の製法で新案特許を取得して繊維会社向けの乾燥機、ガスストーブを主力に事業を拡大しました。1940年代後半からはスフ乾燥機が主力機械となり、市場占有率70%と好調に推移し、その後、高速印刷機用乾燥機や公害防止関連機器の製造も行いました。現在は先端産業機能性基材用装置メーカーとして国内外から高い評価を頂いており、「テクノスマート」への社名変更を機に、次なる100年に向け更なるグローバル企業への一歩を踏み出しました。



滋賀工場正門

役員

代表取締役社長	高橋 進
専務取締役	宮澤 洋 聡
常務取締役	高橋 史 郎
取 締 役	福 井 信 夫
取 締 役	杉 野 博 昭
常 勤 監 査 役	中 川 昌 宏
監 査 役	桜 井 征三郎
監 査 役	工 藤 隆 幸

ホームページ

<http://www.technosmart.co.jp>



当社ホームページではIR情報、製品情報など最新の情報がご覧いただけます。
どうぞご利用ください。

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日 *その他必要がある場合は、あらかじめ公告する一定の日
単元株式数	1,000株
公告方法	電子公告により行う 公告掲載アドレス: http://www.technosmart.co.jp/ (ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。)

株主名簿管理人／特別口座の口座管理機関
〔郵便物送付先／各種お問合せ先〕

三菱UFJ信託銀行株式会社
〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
電話 0120-094-777 (通話料無料)
〔受付時間 9:00～17:00 (土、日、祝祭日、年末年始を除く)〕
ホームページ <http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。
4. 大阪証券取引所は、平成25年7月16日付をもって東京証券取引所と市場の統合を行う予定のため、同日以降当社の上場証券取引所は東京証券取引所になります。

Techno Smart

Changing Life with Coating Technology



ユニバーサルデザイン(UD)の考え方に
基づき、より多くの人に見やすく読みまちが
えにくいデザインの文字を採用しています。